



令和5年3月1日
こぶし保育園

梅の花が少しずつ咲き、桜の蕾も膨らみ始めました。東京は通年通りかやや早めに桜が開花するそうです。3月は年度終わりの年です。めろん組(5歳児)にとっては、こぶし保育園を卒園する年です。職員一同心温まる卒園式になるよう努め、子ども達を小学校へお送り出したいと思ひます。

今年度最後となる園だよりです。新型コロナ、気象変動、戦争、物価高騰と生きにくい世界で生きています。昨年3月には、ロシアとウクライナの戦争が始まり、一年が経ちました。報道の中でウクライナの子供達が見る映像を見ました。「看護師になって傷ついた人を助けたい」「先生になりたい」「戦争のない国になってほしい」と大切な人がそこにいない、食べる事が出来ないと安心して生活が出来ないという未来が見えにくい状況の中で夢を語る子供達に胸を打たれます。まだまだ、自分たちの知らない所で戦争は起きています。どの人にも春がきますようにと願ひます。最後となりますが、一年間保護者の皆様方には多大なるご理解とご協力を頂いたことに感謝致します。

三井貴子

3月の予定

(6) 園庭砂場消毒 (11) 卒園式 (17) 卒園遠足 めろん組(5歳児) (22) 0歳児健診
(23) 太鼓の引継ぎ(新5歳児) (24) 合同避難訓練 ロータスホール・公社ハイム

保育園5歳児交流会を終えて

2月17日、同援みどり保育園の園庭にて、近隣保育園交流会が行われました(同援みどり保育園・さつき保育園・つつじ保育園・こぶし保育園)初めに各園の自己紹介、続いて各保育園対抗玉入れ、隣のチームの玉の量を横目で気にしながら落ちてくる玉を拾い集めカゴの中に頑張って入れる子ども達。

じゃんけん列車では、どの子も関係なくオルガンの音に合わせてじゃんけん、負けたらその子の後ろにつき、最後は長い長い一本の列車。こぶし保育園の子供が車掌になり、列車を走らす姿も見られました。

太鼓は自分たちと違う形での太鼓の取り組み、こんな太鼓と叩き方、リズムもあるんだと新しい発見。自由遊びでは自分の保育園には無い固定遊具や運動用具を使い方を教えて貰いながら一緒に遊ぶ姿が見られました。最後に自分たちが通う小学校ごとに集まり、顔合わせ。「よろしくね。また遊ぼうね。」と言葉を交わし、4月への期待に繋がる交流会になりました。

3年間、コロナ禍で人と関わることを控え、過ごしてきました。その中で改めて顔と顔を合わせる事から始まる事の大切さを実感する交流会となりました。



めろん組の取り組み 「今年度のめろん組で大切にしていること」

- ・自分の気持ちを言葉で十分に伝えよう
- ・友だちの気持ちに気づき、想いに耳を傾けよう

毎日、めろんトークの時間を作り、後半には、当番がテーマを考え、司会、進行まで自分たちで行うようになりました。お当番になった人たちがどんなテーマで行おうか

司会、進行も楽しみにしてくれるようになりました。他の子ども達も発言が意欲的になり、友だちの意見を聞いて、「そういうこともある

よね」「このテーマかっこいいね」「今日は答えない」とはっきり言う子もいます。反応は様々ですが、そのような姿を受けとめながらクラス全員参加で進めることを大切にしてきました。小学校に行っても自分の意見を皆に受け止めて貰って、友だちの話しにも耳を傾けた経験が心に残ったら良いなとめろんトークを始めました。



保護者の意見として

めろんトークでは、自分の意見を持つこと、それを他者に伝えることだけでなく、他者の意見を聞くこと、そしてそれを受け入れることも学べると思います。更に沢山の人がいれば、それだけ様々な意見があることをを学ぶ貴重な機会になっていると思います。園での経験を活かして小学校でも力強く生活して欲しいと思います。

めろん組保護者 小澤茜

保育園利用者サービスアンケートについて

特定非営利活動法人ワーカーズコープとして年1回、保育サービスの維持と向上を目的としまして保育園利用者サービスアンケートを実施しております。アンケートのご協力をお願い致します。

こぶし保育園卒園式について

3月11日(土)はこぶし保育園の卒園式になります。職員全体で卒園児を祝いたいと思いますので、できる限りの家庭保育にご理解とご協力をお願い致します。

保育園等におけるマスクの着用の考え方を見直しについて

新型コロナの感染症法上の位置づけについて政府は2023年5月8日に季節性インフルエンザなどと同じとし、5類感染症に位置付けされることになりました。しかし、季節性インフルエンザと同様の対応が可能な病気になるには、もうしばらく時間がかかると専門家の方々は判断されています。保育園においても感染対策を行いながら、感染の状況を踏まえ感染症が地域、保育園で広がった場合は、今まで通りマスクの着用をお願いしたいと思います。また健康管理カードは段階的に記入を減らしていく方向です。

「新型コロナウイルス感染症の基本的対処方針」により、保育所等における子どものマスク着用について方針が出されました。

- ・2歳未満児のマスク着用は奨めない。
- ・2歳以上児についても、マスクの着用は求めない。あわせて基礎疾患がある等の様々な事情により、感染不安を抱き、引き続きマスクの着用を希望する子供や保護者に対して適切に配慮するとともに、換気の確保等の必要な対策を講じることとする。

卒園式におけるマスクの取り扱いについて

卒園児及び職員は入退場、式辞、祝辞等、卒園証書授与の場面など式典全体を通じてマスクを外し、来賓、保護者等はマスクを着用をお願い致します。